

令和5年度広川町立上広川小学校 学校評価報告

学校重点目標		自分の思いや考えを伝え合い、自ら動く子どもの育成										
単年度達成目標		評価の概要										
学力向上 <ul style="list-style-type: none"> ○国語、算数の基礎的・基本的な内容を身に付ける。 ○自分の思いや考えを説明できる 	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 右のグラフは、今年度の「標準学力調査」得点率の本校全学年の平均を全国平均と比較したものです。ほぼ良好といえますが、依然として学力が二極化しており、個に応じたいいねいな指導が重要だと考えます。本年度も基礎学力定着の時間（スキルタイム・グッバイ学習）と習熟の時間（チャレンジタイム）を位置付け、複数の教員で指導に当たってきました。できた分かった喜びを味わい、頑張りを認められた思いが学習への意欲につながり、基礎的な学力の向上につながったと評価しています。 ○ 1日1回以上は発表しようという目標で取り組み、80%の子どもが達成できました。考えを交流する「伝え合い活動」を教師が意識し、日々の学習に位置付け、子ども主体の授業改善を進めています。 	<p>R5年度標準学力調査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>本校</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>71.8</td> <td>70.5</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>73.2</td> <td>69.8</td> </tr> </tbody> </table>	科目	本校	全国	国語	71.8	70.5	算数	73.2	69.8
科目	本校	全国										
国語	71.8	70.5										
算数	73.2	69.8										
道徳性育成 <ul style="list-style-type: none"> ○すすんであいさつ、もの・時間・体の大切さを考えることができる。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「すすんであいさつ」は、自分からあいさつする姿が広がってきました。称賛と職員が挨拶する姿を通して、継続的に指導していきます。 ○ 人を大事にする名前の呼び方や言葉遣いについて職員で課題を確認し、重点的に実践を重ねてきました。自他の健康に関心をもったり、自分の持ち物やみんなの物を大事にしたりすることにもつながっています。 										
体力向上 <ul style="list-style-type: none"> ○敏捷性と跳躍力を鍛え、運動を楽しむことができる。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男女ともに、体力テストでは全国平均を大きく上回りました。課題であった反復横跳びと立ち幅跳びを体育の準備運動に取り入れた成果が見られます。今後も、敏捷性や跳躍力を高める準備運動やストレッチ、サスケサーキットを計画的に取り入れていきます。また、「運動が好き」と答えた子は92%でした。中庭に一輪車と竹馬を整備したり、外遊びを奨励したりすることで、コロナ禍で体力低下や運動離れが見られた状況から大きく回復しています。 										
いじめ不登校の減少 <ul style="list-style-type: none"> ○悩みやいじめへの早期発見・早期対応。 ○誰とでも仲よく過ごせるソーシャルスキルを高める。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が子どもにとって安全で安心できる場所となるよう、子どもの気になる言動（悩みや精神的な不安定さ）や家庭の状況等を、全職員で日常的に共有し共通実践することに力を入れてきました。また、危機管理の具体的な見直しを行い、非常時への迅速で的確な対応を見直し、細やかな教育相談と継続的な見守りを充実させていきます。 ○ 心配なことがあったり自信がなかったりする時に、自分の思いをうまく表現できない子が少なくありません。それが、相手への言動が荒くなったり相手を嫌な思いにさせたりすることにつながります。学級の子どもの実態に合わせたソーシャルスキルを高めるための、トレーニングの取組はとても効果的でした。 										
家庭・地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ○「うちどく」の取組推進と地域の「ひと・もの・こと」を活用。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での読書活動「うちどく」は新入生の家庭にも定着し、その取組も充実度が増しています。家庭で読書の時間を設けたり、親子・家族間で読み聞かせを行ったりと、家庭のご協力の賜です。地域のご協力を得て、全学年で取り組むことができました。 ○ 保護者や地域の方と安全マップを更新しました。HPに掲載しています。 										